

2025年12月 全国法定伝染病 発症、死亡統計表

病名	発症数	死亡数 ¹
甲乙丙類総計	7,236,052	2,896
甲乙類伝染病合計	274,531	2,882
ペスト	0	0
コレラ	0	0

新型コロナウイルス感染症 ²	15,129	1
SARS	0	0
エイズ ³	4,560	2,027
ウイルス性肝炎 ⁴	128,222	585
A型肝炎	1,204	0
B型肝炎	109,580	39
C型肝炎	14,159	545
D型肝炎	33	0
E型肝炎	2,543	1
未分類型	703	0
ポリオ	0	0
ヒト感染新亜型インフルエンザ ⁵	3	0
麻疹	90	0
流行性出血熱	617	6
狂犬病 ⁶	28	30
流行性乙型脳炎（日本脳炎）	1	0
デング熱	151	0
サル痘 ⁷	43	0
炭疽	23	0
細菌性・アメーバ性赤痢	1,509	0
肺結核 ⁸	52,826	228
腸チフス・パラチフス	349	0
流行性脳脊髄膜炎	29	0
百日咳	1,313	0

ジフテリア	0	0
新生児破傷風	0	0
猩紅熱	3,058	0
ブルセラ症	3,420	0
淋病	10,547	0
梅毒	52,197	3
レプトスピラ症	20	0
住血吸虫症	3	0
マラリア ⁹	393	2
丙類伝染病合計	6,961,521	14
流行性感冒（インフルエンザ）	6,727,614	14
流行性耳下腺炎	6,471	0
風疹	38	0
急性出血性結膜炎	1,560	0
ハンセン病	15	0
流行性・地方性発疹チフス	65	0
黒熱病（カラアザール）	31	0
包虫症（エキノコックス症）	373	0
フィラリア症	0	0
手足口病	106,825	0
その他感染性下痢	118,529	0

注：発症数と死亡者数は最終審査日に基づいて統計を行う。

1 伝染病ネットワーク直接報告システムを通して報告された死亡数は中国伝染病死因順位の根拠としない。

2 新型コロナウイルス感染症の死亡例には、新型コロナウイルス感染症による呼吸不全の死亡例および基礎疾患と新型コロナウイルス感染症の合併による死亡例を含む。

3 エイズの死亡数は、これまでに報告された患者のうち当月中に報告された全死因の死亡者数である。

4 ウイルス性肝炎の発症数、死亡数は、A型肝炎、B型肝炎、C型肝炎、D型肝炎、E型肝炎、未分類型肝炎の報告発症数、死亡数の合計である。

5 ヒト感染新亜型インフルエンザが含む病原分類は、H3N8、H5N1、H5N6、H7N4、H7N9、H9N2、H10N3、N10N5、H10N8、EAH1N1、および発見されたその他新しい亜型のウイルス感染である。

6 狂犬病死亡例30件のうち、17件は当月発症、その他13件はそれ以前の発症である。

7 2023年9月20日よりサル痘が乙類伝染病としての管理に加えられた。43症例すべてが本土感染であり、

すべての症例はクレード II bであった。

8 2019年5月1日より「結核性胸膜炎」は「肺結核」として分類統計され、「その他法定管理及び重点監視伝染病」の中では報告しない。

9 報告されたマラリア症例はすべて輸入症例である。